

特別陳列品目録

<https://doi.org/10.15017/1523932>

出版情報：展覧資料，pp.1-18，1940-05-12. 九州帝國大學
バージョン：
権利関係：

昭和十五年五月十二日(日曜日)

特別陳列品目錄

九州帝國大學

陳列品目錄

附屬圖書館

明治二十年代發行邦文雜誌創刊號

書名

發行年

- | | |
|------------|-----------|
| 一、國民の友 | 明治二十年二月 |
| 一、我樂多文庫 | 明治二十一年五月 |
| 一、動物學雜誌 | 明治二十一年十一月 |
| 一、地學雜誌 | 明治二十二年一月 |
| 一、風俗畫報 | 明治二十二年二月 |
| 一、しからみ草紙 | 明治二十二年五月 |
| 一、國華 | 明治二十三年 |
| 一、行政裁判所判決錄 | 明治二十三年 |
| 一、文學世界 | 明治二十四年三月 |
| 一、法曹記事 | 明治二十四年十二月 |
| 一、東京物理學校雜誌 | 明治二十五年一月 |
| 一、國文 | 明治二十五年一月 |

- 一、工業雜誌
明治二十五年四月
- 一、濟生學會醫事新報
明治二十六年一月
- 一、日本英學新誌
明治二十六年四月
- 一、醫談
明治二十六年六月
- 一、愛知醫學會雜誌
明治二十七年七月
- 一、地質學雜誌
明治二十六年十月
- 一、名古屋好生館醫報
明治二十七年二月
- 一、佛教史林
明治二十七年四月
- 一、顯微鏡
明治二十七年八月
- 一、國學
明治二十七年十一月
- 一、國學院雜誌
明治二十七年十一月
- 一、大陽
明治二十八年一月
- 一、小兒科
明治二十八年四月
- 一、細菌學雜誌
明治二十八年
- 一、東洋經濟新報
明治二十九年十一月

醫學部

赤岩外科教室

一、手術活動寫真供覽

一、手術標本

胃 癌

胃 潰瘍

膽 石

腦腫瘍並に腦動脈、腦室「レ」線寫真

巨大なる卵巢囊腫

廻盲部「ポリボージス」及び癌腫

直腸 癌

特發性脱疽標本及び血管造影像

巨大なる頸部深部粉瘤

甲狀腺腫

腎 石

陰 基 癌

皮 膚 癌

腎臟結核

腎臟水腫

膀胱結石

標本を供覧する主要なる病氣に就て

「病は氣から」と申しますが吾々外科醫には其の様な生やさしい事を言つて居られません。現に胃に塊りがあるから之を取つて除ける(胃癌)胃の壁から大出血して胃に穿孔^{アナ}が出来かかる。之等は手術せねば治りません。

(胃潰瘍)美しい肉體の完全なるを願ふ余り、皮膚に一寸傷が出来たるのを嫌つて今日標本で御覧になる様な「本當にある病氣」に因つて二つとない命を取られる。手術を嫌ふ御方に今日の標本を見て載いて之等の標本が皆手術に依つて貴重な一命を延し得た例である事を想起さるる様希望致します。

以下二、三の病氣に就て簡単な解説を致します。

(一)胃。癌。相當高年で(勿論若い人にも少くありませんが)食思不振^{ゴハンガイケス イモタレ}。胃部膨滿。次第に痩せる。顔色が悪い(貧血)元氣が無い。等の症候があつて特に近親の方に癌で死なれた方がある等の場合は注意が必要でお醫者様に診てもらわなければいけません。診断は内科、外科、放射線科、等何處でも出来ます。現在のところ「癌をとくす」様な薬はありませんから早期に発見して手術的に完全に摘る以外に療法は有りません。遅くなつて症状が進み胃全部に腫瘍^{カクヤリ}が出来るとか附近の肝臓、脾臓、腸等に轉移^{ウツル}が出来たり、癒着^{ヒヤク}が出来たりした場合には手術が出来ず結果も不良ですから早く発見して手術することが肝心です。手術は局所麻酔で割合に無痛に出来癌の部分を取つて胃と腸とを縫ひ合せます。

胃の全部を取つても數年間は幸福に暮している人も多いので他は推して知る可きです。

其の外に癌は舌癌、食道癌、腸癌、直腸癌の形で出来ます。殊に直腸癌は直腸を取つて腹に別に肛門(人工肛門)を作ります。

(二)胃潰瘍。相當若い人からも出来ます。血色は大して悪く成りませんが胸がやけたり、胃酸過多の人に來る事が多く、食後何時間かして胃が痛み、大出血して穿孔し腹膜炎を起したりして相當重症な病氣です。

診察治療共に内科でも出来ませんが長年抱んだ時に根治するには矢張り外科的に手術をします。放置しておいて悪性變化して癌になる事があるを言はれます。手術的には現在潰瘍のある部、將來出来そうな場所を一踏に切除します。結果は非常に良く手術前に「八」の働きしか出来なかつた人も手術すれば「十」位の働きが出来ます。

(三) 膈石症及膈囊炎。突然高熱を發して惡寒戰慄サムケルイがしたり胃の右の方に堪えられない程の痛みが來ます。斯の様な發作を起した人を熱の無い時に手術して膈囊を開いて見ると大抵標本の様な石が有ります。又石ばかりでなく細菌や蛔蟲が居る爲にも症狀を起します。此の病氣も外科で非常に研究して居りますから病氣は割合に重大ですが手術に依り大抵治ります。

(四) 膈腫瘍。膈は申す迄もなく人間の一番大切なところでここに腫瘍デキモノが出来ると目が見えなくなつたり、歩けなくなつたり、痙攣が來たりして悲惨な病氣です膈の手術は盛に研究せられて居り成功した例も相當有ります將來益々研究せられる病氣です。

(五) 特發性脱疽。其の昔澤村某とか言ふ絶世の美男俳優の患つた病氣で現在でも相當な患者があつて之に對する療法も進んで來ました血管が塞がつて手、足の指が紫色となつて落ち非常な疼痛イタミがあります。酒、煙草、梅毒も幾分關係致しますので青少年の方も心して頂きたいと思ひます。

(六) 甲狀腺腫(バセドウ氏病)。頸の前に兩側に甲狀腺と言ふ大切な器官が有り、之が異常に大きく腫れて妙齡の婦人の方には美容上からも又生命にかかわる様な事もあります。目が飛び出し、手がふるひ、汗をかき易く顔がすぐ赤くなり動悸が打つたりして、ヒステリーヒステリーに氣がいらいらしたりします。必ず入院して内科的か又外科的手術を受けねばなりません。

(七) 其の他に無数の大切な外科の病氣があります。蟲様突起炎(盲腸炎)は皆様が知り過ぎて居りますが腹膜炎にならない内に手術せねばなりません。「石」の出来る場所も膈石の外に腎臓、膀胱、唾液中にも出来まますし癌も前に述べた他に皮膚癌、陰莖癌の形となつて來ることがあり「ラ、ジウム」「X光線」治療學がありますが手術せねばなりません。

結 び

以上簡單ですが最後に結核、微毒、化膿性疾患等は皆様方が注意せられれば幾分豫防出來ますが癌は吾々醫者も日夜研究して居りますが皆様方も早期に適當な方に相談して外科的治療を受けられる様御奨め致します。

放射線治療學教室

一、肺結核症

イ、肺結核の種々相（「レ」線寫眞供覽）

ロ、肺結核の治療（同）

ハ、結核の豫防

ニ、胸部「レ」線間接撮影法（寫眞供覽）

ホ、携帶用「レ」線發生裝置一臺

二、胃潰瘍

イ、胃潰瘍の「レ」線寫眞

ロ、胃潰瘍の「レ」線治療成績（寫眞供覽）

三、高血壓症の陰イオン吸入療法

イ、治療成績一覽表

ロ、陰イオン發生裝置一臺

『解説』

一、肺結核症

イ、肺結核の診断

肺結核の的確な診断をなすには現在のところ「レントゲン」検査以外にはないのであつて胸部「レントゲン」撮影を行はずして肺結核を云々するは誤れるも甚しいのであります。

肺結核は「レントゲン」寫眞上種々な様相を呈しまして其の判讀は治療上豫後判定上極めて大切な事でありまして。ここに二、三の典型的なものを御供覽致します。

ロ、肺結核の「レントゲン」治療

我教室に於ては昭和八年來肺結核に對して「レントゲン」治療を行ひ既に百數十名を全治せしめて居るのであります。其の経験よりすれば本療法は肺結核の治療率を高め且つ治療に至る迄の期間を短縮し又再發を最少限度に止め得るものと斷言するもはゞかからないのであります。しかし本療法は一種の刺戟療法でありますから其の實施に當つては慎重を期し専門的の知識経験を要する事は申す迄もありません。

ハ、結核の豫防

體位向上を目指して邁進しつゝある非常時日本に取つて先づ第一に問題とされるのは何かと申しますと云ふ迄もなく其れは亡國病と迄云はれる結核の豫防撲滅策であります。人的資源に悩む戦時下にあつて働き盛りの青年を次から次へと冒してゆく結核、殊に肺結核を如何にして豫防し撲滅するかと云ふ事は實に重要な問題であります。そもそも結核症なるものは結核菌によつて起る傳染病でありますから結核豫防の捷徑は傳染源を斷つこととあります。

傳染源を斷つとは先づ傳染源たる開放性肺結核患者を發見し之に適當な處置を加へなければなりません。傳染源の發見とは胸部「レントゲン」集團検査側近者検査を行ふことが必要であります。殊に患者自身及び其周囲の人々と氣付かれざる所謂無自覺性肺結核が豫防上最も危険でその患者の發見には本法をおいて他にありません。

尚この検査によつて肺結核患者を早期に發見し時期を失せざる中に適當な處置を加へ得るといふ利點があります。

二、胸部「レントゲン」線間接撮影法

本法は胸部「レントゲン」像を一度螢光板に映しこの像を小型「カメラ」を用ひて撮影する法でありまして普通撮影法に比し費用が著しく少くすみ、操作簡便なるため集團検査に應用されるのであります。

然し現在診斷能力上普通撮影法に比し幾分遜色あるは免れないのであります。將來研究改良の余地あるものであります。

三、胃潰瘍の「レントゲン」治療

大きな舊い胃潰瘍は從來一般内科的療法にては治癒困難とされてゐますが我教室に於ては之に「レントゲン」治療を施し大部分治癒せしむることを得且療後平均三年間八十「パーセント」は再發を見て居りません。

胃潰瘍の發生部位等によつては往々外科手術を行ひ得ない場合もありますが「レントゲン」治療はかかる例にも行つて屢々之を治癒せしめて居ります。

四、高血壓症の陰「イオン」療法

高血壓症の陰「イオン」療法を最初我國に紹介したのは中島教授でありまして以後約十年近く本法を實施して著効を上げ近年では方々の大學病院を始め名病院より本法の効果が發表されてゐます。本法の作用機轉は吸入された陰「イオン」が肺より吸收せられて高血壓症の原因たる末梢血管の攣縮を緩解するものと考へられて居ります。

吾教室の治癒率は確實なるもの六二%の多きに昇つて居り、唯腎臟疾患のある場合にはや、降下し難い様ですが降下しない場合でも頭痛其の他の自覺症狀は殆んど一〇〇%に消失してゐます。

(附) 中島丸岡式血清尿素比色法

血清内殘餘窒素又は尿素窒素の測定は腎臟病の診斷上、豫後決定上、又治療上重要な地位を占めるものであることは此所に申上

工 學 部

採 鑛 學 教 室

けるまでもないことと思はれます。現今一般に行はれてゐる測定法は相當の化學研究室の設備を要し又操作が甚だ面倒であり且つ可成の量の血液を必要とするものであります。此等の諸缺陷を補ひ、少量の血液にて事足り、操作も簡單に且つ其の成績は正確であると云ふ三條件を満足し、日常の臨床に用ふべきものとして考案されたものが本法であります。

一、X型重力偏差計

専ら油田の探査に利用せらる。

本機はドイツ、アスカニア會社製最新型で他の型〔大型（L型）又は中型（Z型）京都帝國大學及物理探鑛試驗所所有〕に比し短時間で測定出来る利點がある。

二、磁力計

物理探鑛機の中、最古の探鑛機ターレン、チーベルグ磁カ計である。

強磁性鑛床（磁鐵鑛の如き）の探査には今日猶よく利用せらる。（ドイツ、ペスラー會社製）

三、磁力偏差計

微磁性鑛床の探査に利用せらる。

砂金砂錫鑛床は勿論油田、金鑛床の探査にも利用せられてゐる。（ドイツ、アスカニア會社製）

四、彈性波探鑛機

主として油田の探査に用ひらる。

其他基岩、斷層、石炭層の探査にも利用せらる。(波江野式ラヂオ受信機)

五、シユ氏電氣探鑛機

大正十年初めて我國に輸入せられたる電氣探鑛機にして主として金屬鑛床の探査に利用せらる(フランス、シユラムベルシユ氏製)。

六、大地比抵抗測定器

金屬鑛床、石油、石炭、硫黃、砂鑛床の探査に利用せらる(横河電機製作所製)。

七、改良型ギシユルニー電氣探鑛機

從來のギシユルニー式に改良を加へ横河電機製作所に試作せしめたるものにて金屬鑛床、石油、石炭、硫黃、砂鑛床の探査に利用せらる。

特に最近金鑛(含金銀石英鑛脈)の探査に顯著なる好成績を収め得た。

冶 金 學 教 室

一、金に關する標本

1 金鑛各種

2 我國の古貨幣模造標本

大判、小判、其他

3 試金法説明標本

4 混汞製鍊所模型

一、造船學古書 全三冊

本書は西歷一八六五年英國のセー、スコット、ラッセル氏が當時の造船技術を詳録せるものにして長崎の「グローバー」商會より肥後藩主に献上せるものなり。

二、造船用計算器

學生が船舶の設計製圖のため使用する各種計算器具なり。

三、造船學生卒業設計圖

軍艦及商船に對する卒業設計圖の一例なり。

四、造船材料實驗裝置（實演）

造船用材料の強度其他を實驗する裝置なり。

五、船舶模型製作裝置（實演）

實驗用模型を製作する裝置なり。

六、新案自動熔接裝置（實演）

普通の電氣熔接法は熟練工と雖も成品の均等を期し難し、本自動熔接法によるときは人的要素を省き得るが故に成品の均等を期し得べく尙又工費材料費を節約し得べし。

七、船舶動搖實驗裝置（實演）

波浪中に於ける船舶の動搖狀況を實驗記録する裝置なり。

八、船舶抵抗實驗裝置（實演）

船舶が航走中に於ける抵抗を計測記録する裝置なり。

航空工學教室

一、滑空機

初歩滑空練習機（プライマリ機） 一機 （屋外）

中級滑空練習機（セコンダリ機） 一機 （同）

高性能滑空機（ソアラ） 一機 （同）

一、オートサヤイロ機 一機 （同）

一、氣流寫眞 數十枚 （陳列室）

一、高速プロペラ寫眞 數十枚 （同）

一、航空發動機 二基 （同）

其他

一、映畫 曲技、滑空等 數種（航空工學第一號講義室）

一、風洞に於ける模型機の實驗（風洞室）

『解説』

一、滑空機

1 初歩滑空練習機（九帝九型A）

全くの初心者ゝの滑空練習に用ふるもの

- 2 中級滑空練習機（九帝九型^B）
翼幅—一〇米 主翼面積—一五平方米 機體重量—八六斤 滿載重量—一四六斤 滑空速度—五〇杼時

槍技倆進歩せる者の練習に用ふるもの

翼幅—一〇、四米 主翼面積—一五、六平方米 機體重量—九五斤 滿載重量—一五五斤、滑空速度—五五杼時

- 3 高性能滑空機（九帝七型）

翼幅—一三米 主翼面積—一三平方米 機體重量—一一五斤 滿載重量—二〇〇斤 飛行速度—六〇杼時 沈下速度—
〇、七五米毎秒 滑空比—二〇

本機は佐藤助教の設計により昭和十年八月本學に於て竣工、昭和十一年一月生駒山に於て志鶴飛行士操縦九時間半、昭和十四年十月阿蘇山に於て田中丸滑空士操縦七時間十分の日本記録を作れるものなり。

- 一、オートヂヤイロ機（英國製）

機上の垂直軸に於る三枚の長翼プロペラにて主として機の重さを支へ飛行するもの

發動機はアームストロング、シドレー約百馬力を裝備す

- 一、氣流寫眞

種々の物體を通過する空氣流動の實況を示す寫眞にして本教室職員の撮影したる活動寫眞より引伸したるもの

- 一、高速プロペラと空氣流動の寫眞

プロペラの廻轉速度が増加するに従ひプロペラ翼の附近の空氣が複雑なる運動をなす狀況を種々の場合に就き本教室職員の撮影したる高速活動寫眞より引伸したるもの

一、航空發動機

水冷式一基及び空冷式一基にして内部構造を示す

其 他

一、映畫説明

滑空機による宙返り、垂直錐もみ、急降下等の曲技の實況其他を映寫す

一、風洞實驗説明

風洞はゲツチンゲン型にして吹口断面は橢圓、其長徑は二米半、短徑は一米半、風速は二〇―三〇米／秒、馬力は五〇馬力なり

六分力風洞用天秤を使用し模型滑空機の性能測定の實驗及び同模型機の失速狀況を供覽す

農 學 部

動 物 學 教 室

一、美麗なる山椒魚數種の生體並に模型

一、邦産食用海膽類標本

一、小笠原並に南洋産海膽類標本

一、珍奇なる海膽の畸形四種

一、「ナメクチャ」の生體

林 學 教 室

一、松の毬果

一、軽い木材と重い木材

一、藤

一、椰子と椰子蟹

一、連理材

法 文 學 部

法 制 史 研 究 室

我國法律文の變遷

上 代

支那法接受時代なりし爲め漢文體

例 — 十七條の憲法、律、令、格、式

中 世

鎌倉、室町時代は和樣漢文體

例 — 御成敗式目

戰國時代假名交り文多く行はる

例、今川かな目録、塵芥集

近世

和様漢文體も見えるが假名交り和漢混淆文體多く行はる

例一 武家諸法度、公事方御定書、高札

近代

原則として文語體、しかしその初期には前代の遺風少くない

例一 新律綱領、海上衝突豫防規則

國文學研究室

短冊展覧觀

一、明正天皇宸翰 松濤文庫藏

一、靈元天皇宸翰 同

參考文獻 法皇御集 三册

院御會御當座和歌 一册

一、近世國學者歌人短冊

附 右解説

經濟科研究室

我國を中心とする重要諸國貿易狀勢

- (一) 日本貿易の分析
- (二) 日本對日本外圍アロツクの貿易關係
- (三) 日本對米國貿易關係
- (四) 日英米對蘭印貿易關係

理 學 部

地 質 學 教 室

一、顯微鏡による岩石の調べ方

イ、採集岩石標本

先づ野外に於て各種岩石の產出狀態及其等相互間の關係を仔細に觀察し代表的の岩石は之を室内に於ける研究用の爲適宜の大きさにして持ち歸る

(採集岩石標本參照)

ロ、薄片製作順序

次に岩石標本より小片を缺きとり之より厚さ百分の三ミリ内外の薄片を製作する

(製作順序は陳列品を參照)

ハ、岩石顯微鏡

此の薄片を岩石顯微鏡を用ひて調べるのであるがこの顯微鏡は偏光裝置(ニコルプリズム)を裝備することを一特徴とするもので、肉眼で觀察し得ない微細な造岩礦物や岩石の組織を擴大觀察する許りでなく各礦物に特有なる光學的性質を精

細に調べて之を識別決定（礦物によつては其の成分の決定）することを主な目的とする

二、地質時代區分表

地質學では地球發生以來の過去の極めて永い間に於て地球に行はれた諸現象を研究し、地球の歴史を編むのである。従つて此の研究には先づ此の永い地質時代を區分せねばならぬが、夫には主として地球上に於ける生物發生以來の生物界の進化、變遷を利用してゐる。如何に地質時代が區分され如何なる生物が各時代の指準となつてゐるかを表に示し、又次の代表的標本に依り示してある

三、地質時代の生物の遺骸

各地質時代を特徴付ける生物の化石の著例

四、支那炭田の分布圖

支那には各省とも石炭を産し其總量七千億噸と稱せらる。本圖は其炭田の分布状態を示せるものにして此尅大なる炭量の大部分は北支那殊に山西省内に埋藏せらる